



市総合防災訓練

◆PRÉ戦略は  
 準備が整い次第改正する。

**問** PRÉ戦略（公有資産の有効活用）の導入の考え、取り組みについては。（森川）

**答** 県の経営管理方式に合わせ、基本方針策定部会を7月に設置した。財産の適正管理に向けた取り組みを行い、来年3月までに、基本方針を決定したい。

◆空き家空き地の適正管理条例  
**問** 全国73自治体で条例化されており、本市でも制定の必要性があると思うが。（中村）

**答** 先進地の事例を研究し、課題の洗い出しを含め早急に方向性を検討する。

◆オスプレイ配備について  
**問** 開発・試験段階から墜落

◆市の防災訓練  
**問** 市の防災訓練は全市一斉に行うべきと思うが。（森川）

**答** 過去一斉に行ったこともあったが事情もあり、各地を回るようになった。南海トラフ大型地震等を考えると、今



**災害に強い  
塩尻市へ**

**問** 安全性について懸念がある中での運用には、住民の生命、財産を守る立場の首長として容認することはできない。（柴田）

**答** 安全性について懸念がある中での運用には、住民の生命、財産を守る立場の首長として容認することはできない。（柴田）



奈良井ダム

後検討していきたい。

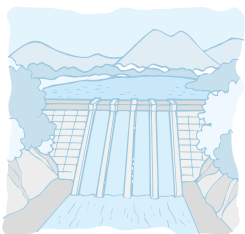
**問** 自主防災組織のない地区もかなりある。消防職員OB、消防団OBの方を、専門官として各地区に配置し、防災リーダーとして市内自主防災100%組織化を担う役割を提案するが。（森川）

**答** 各地に消防OBの方もいるので、今後研究したい。

**問** 奈良井ダムの安全性について、決壊等のシミュレーションは。（森川）

**答** 県はダム設計時に十分な安全を確保しているのので、今後もシミュレーションを行う予定はないという見解である。

◆女性の視点を生かすために  
**問** 男女共同参画では女性や障がい者、子育て中の母親など様々な方の意見を反映していく事が重要。特に防災では女性の視点が欠けていた。各



◆庁舎耐震工法は  
**問** 費用が高くて、より安心な免震工法を採った県の考案方に学ばべきだ。（青柳）

**答** 大地震後も拠点施設として使用できるように工法の選定をしているところである。

◆審議会の女性の登用状況は。（山口）

**答** 審議会では女性は35.2%と昨年より1.4%増加している。防災会議への女性の登用は8団体に依頼している。今後は女性や生活者の視点が取り入れられるよう、女性の参画を促進していきたい。



防災に関する講演会